

各施設の SDGs の取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



[施設一覧はこちら](#)

該当番号	施設名	事業の題名	事業内容
12	みどり学童保育所		おやつで使用した空き箱や袋を子どもたちの工作用やゴミ袋として再利用している。
12	みどり学童保育所		各家庭で着られなくなった服をいただき、学童の貸し出し用着替えとして再利用している。
12	みどり学童保育所		プリントミスなどの裏紙を個人情報が含まれない物については再利用している。
3	あかね学童保育所		合成洗剤を使用せず、環境に優しい石けんを用いて対応しています。
5	あかね学童保育所		全ての児童に対して敬称を「さん」で統一しています。
11	あかね学童保育所		ゴミの分別について子どもたちと一緒に考える時間を設けています。できるだけゴミを減らして無駄がないように努めています。
12	あかね学童保育所		できるだけおやつに提供したプラゴミに関して洗ってリサイクルに出せるものは出すように努めています。
12	さくら橋コミュニティセンター	子ども服リサイクル	着れなくなったお子さんのお洋服や要らなくなったおもちゃや絵本などを集めて、必要な方が持ち帰る。
4	さくら橋コミュニティセンター	おはなし会	ボランティア団体を招いての絵本の読み聞かせを行う。
1.2.3.6.10.16	さくら橋コミュニティセンター	クリスマス会	平和について考える機会を持つ。
1.2.3.6.10.16	さくら橋コミュニティセンター	チャリティコンサート	中高生バンドのコンサート実施の中で、募金を呼び掛ける。
4	さくら橋コミュニティセンター	学習タイム	小学4-6年生を対象にした学習支援プログラム。
2.15	さくら橋コミュニティセンター	食育活動	施設前の花壇を使って野菜等を育て食の大切さについて体験を通して学ぶプログラム。
15	さわらび学童保育所	お花を植えよう	隣接する公園にお花を植える。市役所の中で学童を管轄している部署以外の部署と共に協働し地域住民や地域団体と共に行う。
12	たまだいら児童館ふれっしゅ	子ども服リサイクル	着れなくなったお子さんのお洋服を回収し、必要な方へ。
12	たまだいら児童館ふれっしゅ	工作タイム	廃材を利用した工作。

該当番号	施設名	事業の題名	事業内容
6、10、12、15	たまだいら児童館ふれっしゅ	SDG s キャンプ	テント泊、2泊3日。大自然の中でのキャンプを通してSDGsを考える機会とする。
4	ともしび保育園	交通安全教室	警察官による教室で、模擬横断歩道を用いての実演、その後園外に出て実際に子どもが横断歩道を警察官と渡る。
3	ともしび保育園		産業医による、メンタルや高ストレスの職員への相談や場合によって受診を進めている。
3	ともしび保育園	オープンスペース	地域の親子に保育室を開放し、その中で身体測定や健康相談を看護師が行っている。
4	ともしび保育園		江東区が進めている連携教育の日では、保幼小中学校が公開授業をしたり、グループワークで情報交換や就学に向けて話し合いをしている。
11	ともしび保育園		火災、地震、水害に対する安全計画を立て、あらゆる災害のリスク管理をしている。
12	ともしび保育園		園で作る給食の食材量を、出来るだけぎりぎりのラインで発注している。
12	めぐみの森保育園	リサイクルBOX	不要になったペットボトルの蓋を回収し、狛江市にある生活介護事業を行っている社会福祉施設に回収してもらう。
12	めぐみの森保育園	フードバンク	狛江市の社会福祉協議会が行っているフードバンクに年に1回協力している。
4	れいめい白鳥学童保育クラブ	プラネタリウム	「郷土と天文の博物館」へ行きプラネタリウム体験を行う。
16	れいめい白鳥学童保育クラブ	命のはなし	近隣教会の牧師による命の話をおこない、命の大切さを知る。
1, 10, 16	れいめい宝学童保育クラブ	命のお話	毎月牧師先生による礼拝の中で貧困や差別、平和などをテーマに「命の話」を聞き考える。
12, 15	れいめい宝学童保育クラブ	ゴミ分別	日頃の日常保育の中でゴミの分別を丁寧に行う。おやつの中には回収するゴミ箱をわけて声掛けを行う。また、掃除の時間を設定し、物を大切に使う気持ちが育つよう取り組んでいる。
15	れいめい宝学童保育クラブ	生き物体験	地域の協力を得てカブトムシ体験学習を行う。森林の保護や生物の生態系について考える機会としている。
10.16.17	れいめい堀切学童保育クラブ	命のはなし	近隣教会の牧師による話を聞き、命の大切さや、色々な国や人についての知る。
14	れいめい堀切学童保育クラブ	ゴミの分別	資源の再利用。
12	れいめい堀切学童保育クラブ	エコバッグづくり	不要になったTシャツをエコバックにし、再利用する。

該当番号	施設名	事業の題名	事業内容
1～17	れいめい堀切学童保育クラブ		1日育成期間を利用し、子どもたちと一緒にSDGsについて学ぶ。
10	烏山保育園	配慮食提供	外国籍の保護者の事情から宗教上、豚肉が食べられず鶏肉で代替えをし提供をしている。
12	烏山保育園	リサイクルBOX	リサイクルボックスに紙類を仕分けし再生へ。牛乳パックは区のリサイクルボックスに出している。
3・10	烏山保育園	障がいのある方とも共に	愛の手帳を持っている方とも同じ環境の中でしごとをしている。
15	雲柱社放課後子ども教室	八名川公園内掲示	地域ボランティアの方とのつながりから八名川公園内の花壇、花や木を大切にしていこうとのメッセージ、絵を描いて掲示。
12	押上保育園	リサイクル	父母の会と連携のもと、サイズアウトした靴を無料提供。家庭で使わなくなった絵本を集めて、貸出文庫を作成。
12	押上保育園	廃油回収	区の回収ポイント施設として給食で出る廃油をリサイクル。
7	押上保育園	エコ推進者の選定	エコマネージャーを選任し、施設内でのエコ活動を推進する。（電気節約・ペーパー使用量の確認・紙ごみをできる限り資源ごみとして回収）
5	押上保育園	ジェンダー平等への取り組み	保健指導を通して、ジェンダーに関して子どもも、職員も意識する機会をもち、1人ひとりの個別性を大切にする。
12	亀戸子ども家庭支援センター	こども服リサイクル	サイズアウトした洋服、オムツを集め必要な方へ使って頂く。
1	亀戸子ども家庭支援センター	亀戸みずべDAY	離乳食、ミルク、お菓子をまとめて必要な方へ譲り渡す。
12	亀戸児童館	子ども服リサイクル	不要になった洋服や玩具、育児用品などを回収し必要な方へ持って帰ってもらう。年2回実施。
3	亀戸児童館	SDGs対応の自動販売機の設置	売り上げの一部を「高松宮記念基金」に寄付。
1.2.12	五日市保育園	こども食堂くうねる	地元の新鮮な野菜を多く取り入れた手作りの夕食をこども食堂で無料提供。毎月1回18:00～19:30実施。医療的ケア児や障害児の家族参加もあり繋がる場ともなっています。 職員ボランティアだけでなく中高生～大学生のボランティアも活躍。市内のこども食堂団体ともネットワークを作り、それぞれの団体が寄付を受けた食材などが無駄なく使えるように連携協力しています。

該当番号	施設名	事業の題名	事業内容
1.2.12	五日市保育園	高校生へ出張朝ごはん	市内の高校にて毎月1回8:00~8:45出張朝ごはんとしておにぎりとパンを約400個を届けています。
1.2.12	五日市保育園	高校にてフードパントリー	フードバンクや地域の方々から寄付された食品を持って行きフードパントリーを開催。高校生（全日制・定時制）に配布。地域の商店からも賞味期限の関係で廃棄となってしまう前の食品をいただきフードロス削減にも繋がっています。
12	五日市保育園	リサイクルコーナー 「譲ってください・譲ります」	サイズアウトした洋服や靴、不要になった子ども用品などを必要な方へ。大きなもの（ベビーカーや大型遊具など）は写真やメッセージを貼って知らせ、欲しい方へと繋がります。
8.10.11.16	五日市保育園	あきる野市から認定表彰を受ける	年次有給休暇積立制度、限定正規職員制度等、働き方検討委員会設置など誰もが働きやすい職場づくりに努めており、今年3月にあきる野市より「ワークライフバランス推進事業所」に認定を受け表彰されました。障害者雇用の職員2名も活躍してくれています。
5	光が丘児童館	入館カード	入館票・入館カードを記入する際、性別の記入の必要はない。
12	光が丘児童館	こども服リサイクル	着れなくなったお子さんを集めて、必要な方が受け取るプログラムを行っている。
12	光が丘児童館	おもちゃの寄付の受け取り	要らなくなったおもちゃの寄付を受け取り、児童館で活用している。
16	光が丘児童館	平和記念	中高生を中心に平和について考えて、その内容について館内に掲示する。
12, 14	光が丘第六保育園	環境学習	・環境にやさしい食器洗い用の洗剤を採択している。昼食のお皿をへらでキレイにしてから下膳するように指導している。
12, 15	光が丘第六保育園	環境学習	・事業所を出すゴミは細かく分別をしており、園児にも伝えている。園児（幼児）に、環境への配慮を自分事として考えることができるように、清掃局のごみの分別の環境学習を行っている。
3, 4	光が丘第六保育園	支援活動	・NPO法人、JCV『世界の子どもにワクチンを』の活動に協力している。保育園と、保護者の協力も得ながら、書き損じハガキや古切手を回収し、発展途上国の子どものワクチン代金に換えている。

該当番号	施設名	事業の題名	事業内容
12	光が丘第六保育園	リユース	・4, 5歳のみで使用するコットカバーを卒園の際におさがりをもらい、次に4歳になる家庭へのリユースをすすめている。
4, 12	光の園	(日常)	クラスに燃えないごみ入れを設置。配送の緩衝材を活動に使用したり資源ごみに分別。コピー時の裏紙使用など。
10,11	江東きっずクラブー亀		事業ではないですが、英語が主言語になっている海外の方の雇用も前向きにしている。
10,16	江東きっずクラブー亀	海外の文化を知ろう	海外の国の文化を知る機会としている。 今年度は、知らない世界を知ろうで実施予定。
1~17	江東きっずクラブ深川	SDG s を学ぼう	1年間を通してSDG s とその実現についてを子どもたちとともに学ぶために、職員が中心となって月に1回17の目標を順番に考えるプログラムを行っている。
1.2	狛江市子ども家庭支援センター	フードドライブ	市内の社会福祉法人で協力して定期的に食料品をフードバンクに寄付。
12	狛江市子ども家庭支援センター	リユースコーナー	不要になった子供服、子育て用品、ミルク、離乳食、おむつなどのリユースコーナー。
12	狛江市子ども家庭支援センター	あげます・くださいコーナー	不要になった子育て用品（ひろばのリユースコーナーに置けない大型のもの、玩具など）の交換掲示板。
12	狛江市子ども家庭支援センター	おもちゃ病院	市内のおもちゃドクターに出張してもらい、定期的におもちゃ病院を開催。
12	狛江市子ども家庭支援センター		・可能な限り裏紙を使用。 ・不要になった段ボールでハウスづくりなど。
5	汐入東小総合プラン		名簿、ロッカー、靴箱などの位置などを男女で分けることを行わないようにしている。また、紙ベースで名前が載る物に関しては、「〇〇さん」で統一している。
7, 13	汐入東小総合プラン		冷暖房の設定温度を上げる。使わない部屋の電気は消す。また、それらの事を目で見えて意識出来る様掲示している。

該当番号	施設名	事業の題名	事業内容
12、13	汐入東小総合プラン		おやつで出た空き箱やカップなどを再利用し、子ども達の工作の材料などにし、子どもたちにも再利用の大切さを伝えている。
7、13	汐入東小総合プラン		保育に必要な物品を購入する際は「グリーン購法適合」商品を意識して購入している。
7,15	七峡小総合プラン		なるべくペーパーレス化を目指し、必要最低限の印刷しか行わない。用紙の購入には、古紙100パーセントの物を選び、裏紙を推奨している。使わない部屋の電気は消す、空調も省エネ設定にしている。
3	秋川子育て支援事業	看護師さんと話そう 栄養士さんと話そう	親子の健康を支援します。健康相談や育児アドバイスを提供し、成長をサポートします。
4	秋川子育て支援事業	子育て講座	親が育児に必要な知識やスキルを学べる講座を定期的で開催しています。
5.17	秋川子育て支援事業	平等 父親講座	父親の育児参加をサポートし、役割分担を見直すきっかけを提供します。
7、11、15	秋川子育て支援事業	花壇の花植え、美化活動	・施設前の花壇を整備し、水やり・手入れ・ゴミ拾いの活動をしています。
17.11	秋川子育て支援事業		・自治体、教育機関などと連携をとりながら子育て支援を強化します。
3、4、17	秋川子育て支援事業	ボランティア・研修の受け入れ	・シニア世代や、生徒・学生のボランティア活動や研修の依頼を積極的に引き受けることで、幅広いつながりを持つことができます。 ・自然なかたちで互いが学ぶ場となり、生きがいや働きがいなど、身近に感じられる構造となるよう努めています。
7	秋川子育て支援事業	節電	利用後は消灯し、節電に努めています。
12	小金井市こども家庭センター	あげます・くださいコーナー	着れなくなったお子さんのお洋服を集めて、必要な方が持って帰れるリサイクルコーナー。
11	小金井生活実習所	ゆめ水族園	EPSONが行っている社会貢献活動「ゆめ水族園」。海の中を投影できるファンタスカーと呼ばれる移動式プロジェクターをEPSONから3台お借りした。実施にあたり、近隣保育園にお声掛けし、園児を招待。このような催しから地域と繋がることで、また、その繋がりを継続することで小金井生活実習所利用者がより豊かに地域で生活していくことを見込む。

該当番号	施設名	事業の題名	事業内容	
12.2	小平市子ども家庭支援センター	事業所運営における資源の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> ・こまめに電気を消すなどの節電 ・裏紙の活用 ・ゴミの分別の徹底 ・エアコンの温度設定を高めにする／開所前の使用を控える ・替え芯や詰め替え用洗剤等の使用 ・手作りおもちゃの作成・利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・天然資源持続可能な管理及び効率的な利用 ・環境上適正な化学物質や廃棄物の管理を実現し、人の健康や環境への悪影響を最小化する ・廃棄物の発生防止、削減
12.3	小平市子ども家庭支援センター	子育て交流ひろば事業「あげますください」	食材等の無償提供事業	指標12.3.1 グローバルな食糧損失指数（食品ロスの減少に貢献）
12.5	小平市子ども家庭支援センター	子育て交流ひろば事業「あげますください」	衣類等の無償提供事業	再利用の促進による廃棄物の発生防止に貢献
12.8	小平市子ども家庭支援センター	ひろばの畑活動	ひろばの利用者と一緒に野菜の栽培、収穫を行う。自然に触れる手段、植物の成長とともに子どもたちの情操教育の一環として。	人々があらゆる場所において、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようになる。
12	上池台児童館	こども服リユース	年2回、家庭で着なくなったこども服を回収し、必要な方々に持っていってもらう。	
12、14、15	上池台児童館	チーム対抗ミニゲーム対決	SDGsに関するゲームをチーム対抗で行う。小学生に遊びを通して関心や興味を持ってもらう。	
6	上池台児童館	ろ過装置で水をキレイにしよう！	中学生と共に小学生がペットボトルでろ過装置を作る。実際に色水を通してろ過している様子を見る。中学生から普段飲んでいる水がどのような過程があるのか話してもらう。	
全て	上池台児童館	SDGsを知ろう！	SDGsの項目には何があるのか伝え、自分達ができる行動について紙に書いてもらう。同じ内容を2枚記入し神経衰弱をして自身が獲得したカードの中で1番やりたいと思った内容を選び、発表する。	
12	深川北子ども家庭支援センター	サステイナブルウィーク	着られなくなった服、物を良い状態で譲り合う。 年3回（①春夏 子供服 ②おもちゃ ③秋冬 子供服）	

該当番号	施設名	事業の題名	事業内容
12	深川北子ども家庭支援センター	どうぞのかご	着られなくなった服、物を良い状態で譲り合う。 (一年中)
13	深川北子ども家庭支援センター		節電 (明るさを十分に確保しつつ、蛍光灯の取り付けを削減)
8	深川北子ども家庭支援センター		年次有給休暇積立制度、限定正規職員制度等、働きやすい職場づくりに努めている。(限定正規職員 昨年度2名)
12	祖師谷保育園	5歳児クラス コンポスト活用	クラスで出た残菜をコンポストを利用して肥料に変え、育てている畑で再利用する。昔の日本の循環の仕組みを学ぶ機会とする
12	祖師谷保育園	給食での規格外野菜の利用	大きさが揃っていない、形が悪い等の理由ではじかれている野菜を、信頼できる業者と提携し、給食に積極的に利用する
12	祖師谷保育園	調理中の廃棄の減量化	人参にゃ大根、ジャガイモなどはよく洗浄、除菌して、皮付きのまま利用。廃棄してしまうヘタや芯などは、汁のだし(野菜ブイヨン)として利用し、ゴミの減量化を図る
11	祖師谷保育園	地域向け離乳食試食、相談会	地域で子育てをしている方へ、保育園の離乳食を体験してもらいながら、咀嚼や介助のお悩みへアドバイスしている。
1, 2, 11	祖師谷保育園	小学生向け給食会	SDGsの観点からも、長期休みの機関に園の給食を通じて地域の子ども達にも、心と身体へたっぷりの栄養をお届けする。
1, 2, 3, 11	祖師谷保育園	地域の子ども食堂と共催企画	値域で活躍している子ども食堂のグループへ保育園がお手伝いする。期限が近い非常食を提供させてもらったり、園の人気メニューをこちらで調理している。
12	祖師谷保育園	残食を減らす	食育活動を通じて、食材に触れたり、簡単なお手伝いを取り入れ、様々な食材を食べてみる意欲を高め、好きなものが増える子どもを目指す。5歳児クラスでは、どうしたらみんなが食べやすくなるか、苦手食材の克服メニューを考える活動をする。

該当番号	施設名	事業の題名	事業内容
15	祖師谷保育園	大豆ミートや豆乳の利用	栄養面だけでなく、家畜を飼育するための土地や水、温室効果ガスの排出などすべてにおいて抑えられ、地球環境負荷の解決策として注目されているため使用。動物性たんぱくとうまく組み合わせ、給食に取り入れている。
14.15	祖師谷保育園分園	環境学習	世田谷区の清掃・リサイクル部の協力で、ごみ・リサイクルなどに関する環境学習プログラムを実施しています。資源とごみの分別やリサイクル、ごみ減量の必要性、清掃車の役割などを知り、子どもたちの興味関心を高めています。
14.15	祖師谷保育園分園	環境学習	水を出しっぱなしにしない、ペーパータオルは1枚を大切に使う、電気等は必要な範囲で使用するなどを、環境計画の中に入れ、園児にも伝えています。
3	祖師谷保育園分園	近隣との交流	ファミリー・ホスピスへお花や制作物を届けたり、ダンスを披露するなどして子どもたちの元気パワーを届けています。また、老人ホーム2か所へも訪問し、老人たちに喜ばれています。
4	祖師谷保育園分園	地域交流	園に通う子どもたちや保護者だけでなく、近隣の親子へも保育士や栄養士、看護師の専門職を活かした活動をしています。
3	地域子ども家庭支援センター光が丘	母子手帳の発行	母子手帳の発行業務を行っています。予期せぬ妊娠等で、母子手帳未発行、妊婦健診未受診という事例が少なからずあります。だれ一人取り残さないというキャッチフレーズ通り、身近な機関として、すべての胎児が守られるよう、地域に働きかけています。
5	地域子ども家庭支援センター光が丘	各種講座	育児相談等個別相談で、女性からの相談を受けることが多いが、ジェンダー平等に向けては、男性の意識も重要であり、地域の男性の育児支援グループなどの協力も得ながら、男女ともに子育てを考える機会を設けている。
12	地域子ども家庭支援センター光が丘		練馬区のゼロカーボンシティ表明のもと、ペーパーレス化（不要なコピーでの共有を減らし、データで共有する等）、エコマークつき製品の購入等を意識。コピー用紙については、リサイクル紙の購入をしている。
16	地域子ども家庭支援センター光が丘	相談支援	地域の子育て支援の拠点として最前線で、育児相談及び支援サービスの提供をもって、虐待の予防にあたっている。また練馬区からの委託により、再発防止のための家庭訪問も行っている。

該当番号	施設名	事業の題名	事業内容
12	地域子ども家庭支援センター大泉	あげます・くださいコーナー	サイズアウトした衣類や、不要になった玩具 子育てグッズなどを掲示板を通して必要な方へリサイクルしている。
12	地域子ども家庭支援センター大泉	どうぞの会	サイズアウトした衣類や、不要になった玩具・子育てグッズなどのリユース会を開催する。
14	地域子ども家庭支援センター大泉		ゴミの分別 地球にやさしい洗剤の使用
13	地域子ども家庭支援センター大泉		屋上の緑化
3	地域子ども家庭支援センター大泉	専門講座	栄養士・看護師・助産師・歯科衛生士講座
11	地域子ども家庭支援センター大泉		災害備蓄・地域との災害訓練への参加
1、4、17	中央町児童館	スタディルーム	NPO法人【めぐろ子どもの場づくりを考える会 こどもば】と共同で、毎週火曜日と土曜日に小学生と中学生向けに無料で学習指導を行っています。
4、17	中央町児童館	東工大生による科学実験教室	東工大の学生ボランティアによる小学生向けの科学実験を実施しています。
1、2	町屋ふれあい館	みんなでお食事会	手作りの温かい食事をみんなで食べて町屋地域の多世代交流となっている。また、民生委員の方や地域ボランティアとの交流の機会になっている。
1、2	町屋ふれあい館	フードパントリーフードドライブ	地域や企業から集まった食材や日用品を必要な家庭に配布している。 家庭で眠る食品を寄付していただき、必要な家庭に届ける。
1～17	町屋ふれあい館	SDGsの木	2023年2月の「町屋の森美術館」の作品展と取り組みで、SDGsについて、各自考え取り組んでいることを葉っぱのメモに記入してもらい、木に見立てた作品に掲示として、現在も取り組みを続け展示中。
11	東陽子ども家庭支援センター		「こどものいのちと安全を最優先する」ことを基本姿勢とし、皆さんと共に、一人ひとりのこどもを見守っています。
3.4.5.10.11.12	東陽子ども家庭支援センター	子育てひろば	小さなこどもたちや、お母さんお父さんが集い、楽しく遊び、語らい分かち合い、お互いに学び合い、支え合う子育てのひろばです。

該当番号	施設名	事業の題名	事業内容
1.2.3.4.5.10.11.16	東陽子ども家庭支援センター	子育て相談	子育ての悩みや不安、こどもの育ちについての心配なことなどがある方の相談に耳を傾け、気持ちに寄り添う。できることを保護者と一緒に考え、解決の第一歩を共に考えています。
3.5.11.16	東陽子ども家庭支援センター	ひととき保育	お子さまを一時的に保育し、こどもの健やかな育ちを支え、親の子育てを応援し、サポートしています。
1.3.4.5.8.10.11.16	東陽子ども家庭支援センター	人材育成	子育て・子育ての良きパートナーとして、こどもと家庭におけるサポートをする人材（子ども家庭支援士、保育ボランティアなど）を育成するため研修や講座を開催しています。
11	南砂子ども家庭支援センター		「こどものいのちと安全を最優先する」ことを基本姿勢とし、皆さんと共に、一人ひとりのこどもを見守っています。
1	南砂子ども家庭支援センター	天使のはしご	要保護児童対策地域協議会で関わっている児や家庭の中で、学用品、衣服、食物、日用品等が不十分な場合に江東区内の事業や社協に呼びかけて必需品とまわりの人たちの気持ちを届けている。
4	南砂子ども家庭支援センター	児童家庭支援士訪問事業	要保護児童対策地域協議会で関わっている児童を対象に、養成講座を受講した有償ボランティアをマッチングして、週に一度程度一緒に遊んだり、宿題をしたり、話し相手になったり、部屋の片づけをするなど情緒的な面でのかかわりを主に活動している。
3.5.11.16	南砂子ども家庭支援センター	養育支援事業 ひろば事業 一時保育事業	こどもたちの健やかな成長、安心してこどもを産み育てる街づくり、地域の方々との協力等を通して、人と人のより良い関係を作り出す目的で活動している。
12	南砂子ども家庭支援センター	分かち合いバザー	年に一度のバザーだけでなく、日常的にセンターの中に「どうぞの箱」を設置し、赤ちゃんやこども用品、おもちゃ、妊婦さん用品などの、利用者同士のリサイクル活動。
3	南砂子ども家庭支援センター	エコキャップのリサイクル	利用者さんや地域の方々の協力でエコキャップを収集しワクチン接種に役立てる活動。
12	虹のひかり保育園	ペットボトルキャップ集め	使用済のペットボトルのキャップを園で収集し、公共のリサイクルにあてている。
7	虹のひかり保育園	サーキュレーター導入	エアコンによる電力とCO2の削減のためにサーキュレーターを導入し使用している。
4	虹のひかり保育園	英語と音楽の時間	質の高い教育を目指し「レインボリッシュ」と呼ばれる時間を月に2コマ設け、外国人講師による英語と歌の教室を実施している。

該当番号	施設名	事業の題名	事業内容
3	虹のひかり保育園	健康診断の実施	子ども、職員含め定期的に健康診断を実施している。
10	虹のひかり保育園	多様性の受容	海外国籍の家族にも他家庭と変わらぬ保育を実施し、必要であれば書面やアドバイスなどの支援を行っている。
12	虹のひかり保育園	古紙リサイクル	事務作業等で出た紙ごみはシュレッダーサービスに依頼し、リサイクルしている。
8	虹のひかり保育園	業務のICT化	ICT保育ソリューション導入による業務の効率化をすることにより、長時間労働の削減をしている。
1、2	墨田児童会館	フードパントリー	墨田区内の関係施設からのフードを地域で必要としているご家庭へ。
1,13	墨田児童会館	子ども服リユースステーション	着れなくなったお子さんのお洋服や小物などを集めて、必要な方へ。
13	墨田児童会館	ペットボトルキャップ回収	ペットボトルキャップの回収活動をしている桜堤中学校に届けている。
13	墨田児童会館	乾電池・廃油回収	墨田区の回収場所となっている。
11	墨田児童会館	クリーン作戦	小学生の組織活動（フレンドリークラブ・遊び塾）の活動の中で、近隣公園のごみ拾いを定期的に行っている。
13	墨田児童会館	歯ブラシ回収	ライオンとの共同で、使用済歯ブラシの回収場所となっている。
7.12.13	墨田児童会館	なつまつり	なつまつりの装飾を「リサイクル」をテーマに作り、展示する。また、なつまつり期間に職員間で取り組める活動（節電、紙資源の節約など）を職員間で目標に掲げ実施していく（予定）。
16	墨田児童会館	職員館内研修	職員研修内で「平和学習」に取り組んでいる。